

# 古川橋駅南広場等再編プロジェクト基本計画 III サン・ジョゼ広場編 ～概要版～

## 01 現況及び課題とポテンシャルの整理

計画地は、京阪古川橋駅南側桑才線沿いに位置し、古川橋特定土地区画整理事業によって形成された公園である。

### 課題

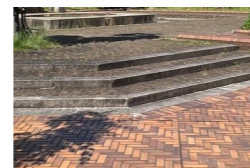
- ・植え込みの植物が繁茂しており、一部見通しが悪く、**防犯性や安心感の面で課題**がある。
- ・噴水が現在機能していないため、利用しづらいスペースとなっている。
- ・園内への**自転車やバイクの進入**があり、**危険を感じる場面**がある。
- ・公園内は緑陰が少なく、またベンチの数に対して**パーゴラ1基のみ**と、**滞留空間の快適性が十分に確保されていない**。

### 機会とポテンシャル

- ・植え込みに囲まれた**構成**となっており、外部からの視線を適度に遮ることで、**プライバシーや居心地の良さ**が確保されている。
- ・ベンチに**座って休憩する利用者**が見られ、滞留空間として一定の利用がなされている。
- ・舗装には**レンガやタイル**などの現在では**高価な素材**が用いられている。
- ・サン・ジョゼ広場の南に隣接する民間ビル1階スペース(アトリアガーデン)との位置関係から、**将来的には一体的な利用や連携が可能**な立地条件を有している。
- ・アトリアガーデンを拠点に、社会課題の解決を目的とした**子どもエリアマネジメントの活動**が行われている。隣接する公園と連携することで活動の場を広げ、より多様な取り組みへと展開できるポテンシャルを有している。



植物に囲われた公園空間



良質な舗装(レンガ、タイル)

## 02 社会実験

サン・ジョゼ広場のウォークアブルな環境づくりの検証を目的に実施した。



周辺施設との一体利用



安全に休憩ができる設え



親子で安心して楽しめる場

- ◀効果検証結果▶
- 噴水周辺にテントを設置したときに、身体の不自由な人の動線が確保しづらいことがわかった。
  - 公園と周辺建物の一体的利用により、それぞれだけでは生み出せない賑わいが生まれた。
  - 店舗の出店や遊び場の設置により、様々な世代の人が訪れ、多様なシーンが見られた。
- ⇒周辺施設との連携も意識した、親子でも安心して楽しめる公園空間の整備を図る

## 03 整備コンセプト

### まちのリビングパーク ～子どもの笑顔が集う居場所～

植栽帯や高木、段差による囲われ感のある空間構成を活かしつつ、周辺施設との一体的な利用を図る。植え込みの植栽は低木・地被類へと更新し、見通し良く、通りから賑わいが感じられる公園へと再編する。自転車・バイクと歩行者の動線を明確に分離し、親子が安心して過ごせる環境を整える。駅南広場や桑才線へと、ほどよく開かれた公園空間を実現する。

## 04 整備方針と実現に向けた方策

### 整備方針1 すでにあるものを活かした、安心して過ごせる公園の形成

- 方策① 公園と周辺施設・道路空間の一体的な空間構成
- 方策② 歩行者優先の動線と空間の使い分け
- 方策③ 安心して過ごせる、誰もが立ち寄りやすい空間づくり

### 整備方針2 公民連携によるにぎわい創出に向けた使いやすい空間の形成

- 方策① 日常利用とイベント利用が両立し、継続的に使われ続ける公園づくり

## 05 整備計画と活用イメージ

### ●自転車・バイク動線の誘導や分離による歩行者の安全性の向上

- ・公園南側へのポラード設置や東側の通路の拡幅を図ることで、バイクや自転車を誘導・分離し、歩行者が安心して滞在できる空間とする。

### ●通りからの賑わいと安心の見える化

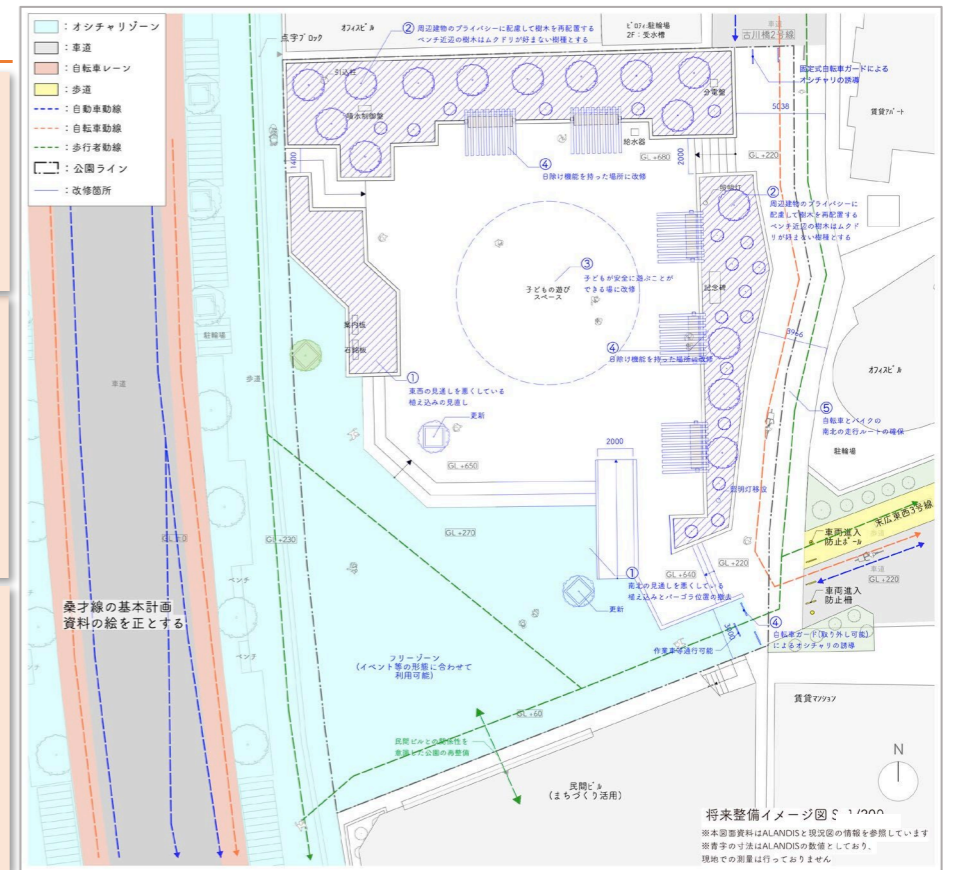
- ・桑才線沿いの植栽帯を低木や地被類とし、道路から中の様子が見やすく、人が立ち寄りやすい空間とする。

### ●日除け機能のあるパーゴラとベンチの設置

- ・ベンチ背後に植栽を設け、パーゴラ等を配置することで、日除け機能を備えた、落ち着いた滞留空間を形成する。

### ●公園と周辺施設が連携したイベント開催や市民活動の場としての利用

- ・公園周辺の施設や事業者と連携し、マルシェやワークショップ等のイベントを実施する。
- ・民間団体による地域の課題解決を実践するための拠点となる。



## 06 整備スケジュール

令和5年5月に「古川橋駅周辺地区まちなかウォークアブル推進基本構想」を策定。同構想に基づき、令和6年11月に社会実験「PLAY FURUKAWABASHI Vol.2」を実施した。その結果を受け、本計画をとりまとめた。今後は、エリアのステークホルダーとも連携し、地域ニーズ等を確認しながら、実施設計・工事を目指す。

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
		「古川橋駅南広場等再編 P」基本計画 III サン・ジョゼ広場編」の策定※		実施設計・工事 (予定)
	社会実験「PLAY FURUKAWABASHI Vol.2」の実施		エリアのステークホルダーとも連携し、地域ニーズ等を確認しながら、実施設計・工事を目指す	

※古川橋駅周辺地区まちなかウォークアブル推進基本構想に示された4つのプロジェクトと合わせて策定